

2008年4月22日

郵便事業株式会社

平成20年用 寄附金付年賀葉書及び年賀切手の寄附金配分を決定

郵便事業株式会社（東京都千代田区霞が関、代表取締役会長 CEO 北村憲雄）は、平成20年用として発行した寄附金付の年賀葉書及び年賀切手に付加された寄附金の配分について、本日、総務大臣から認可を受け、次のとおり決定いたしました。

郵便事業株式会社では、寄附金付の年賀葉書及び年賀切手をご購入いただいた皆さまの善意の寄附金を配分原資として、社会福祉の増進を目的とする事業等を支援するために、同事業を実施する団体への寄附金の配分を行っています。

本年もおかげさまで多くのお客さまに寄附金付の年賀葉書及び年賀切手をご購入いただき、一般の年賀寄附金として4億8,264万円、本年度初めて発行した寄附の目的を地球環境の保全を図るための「温室効果ガス削減への貢献」に限定した、カーボンオフセット年賀寄附金として7,465万円の寄附金を配分させていただくこととなりました。

カーボンオフセット年賀寄附金については、お預かりした寄附金と同等額を郵便事業株式会社から拠出することにより、合計1億4,985万円の寄附を実施いたします。

また、総務大臣の認可対象ではありませんが、地球温暖化防止活動事業を支援するために、森林育成やCO2削減に結びつく活動・啓発などを行う事業に対して、郵便事業株式会社から、カーボンオフセット年賀の寄附金とは別に1千5百万円の寄附を行うこととしました。

寄附金の配分先の決定にあたっては、より多くの団体に、かつ少額の配分でより大きな効果が期待できる事業に配分することを基本として検討した結果、一般の年賀寄附金については295団体、カーボンオフセット年賀寄附金及び地球温暖化活動事業助成についてはそれぞれ3団体に配分いたします。

なお、寄附金の配分を申請された事業内容につきましては、社外有識者により構成された「年賀寄附金配分審査委員会※1」及び「カーボンオフセット年賀寄附金委員会※2」において厳正なる審査を行い決定いたしました。

今後とも寄附金付年賀葉書等をご購入いただいた皆さまのお気持ちを大切に、有意義な寄附金配分に努めてまいります。

※1 別添「平成20年度年賀寄附金配分事業リスト」P14参照

※2 別添「平成20年度年賀寄附金配分事業リスト」P42参照

以上

別紙：寄附金配分の詳細

別添：平成20年度年賀寄附金配分事業リスト